

有峰巨木ツアー「ブナ編」

令和4年(2022)7月3日(日)

有峰各地の巨木を探訪し学ぶ

今回は有峰の代表的な樹木であるブナに特化してブナの森とブナの老木を訪ねました。

講師:長谷川幹夫氏

主務 伊勢指導員

副主務 田島指導員



林道小口川線から森に入っていきます。



仮払いのみの歩道のない森の中を歩きます。



約5分でブナの純林です。

クマが登った爪痕に
手をあててて見ます。



数年前に朽ちたブナがありました。



その後の遷移について解説します。



樹下植生にも眼を向けるとブナの幼樹がありました。



お昼は、祐延駐車場でオープンランチです。



午後は折立に移動して、ブナの古木に触れます。



林床植生の解説も好評でした。



ビジターセンターに戻って復習です。



今年の有峰のブナは豊作と紹介しています。

有峰の森林を構成する樹木のうち今回はブナに着目して解説いただきました。
人工的な影響をほとんど受けていないブナの純林で遷移のお話、ブナの古木が残っている森でのお話と
2つの森の違いも知っていただきました。
次なるメニューとしてミズナラ、トチノキさらにはカラマツと次回以降も有峰の森へお越しください。